

あすなろ通信1号

2022. 6. 17

座間市立東地区文化センター

TEL 046(253)0781

FAX 046(253)0789

Mail:koumin_e@city.zama.kanagawa.jp



←あすなろ大学 HP

35年目!
コロナに
負けずに!

あすなろ大学HP URL (HP委員会)
<http://asunarodaigaku.main.jp>

ようやく世の中がコロナ禍に対応できるようになったのでしょうか。このまま収束してくれることを願います。

令和4年度のあすなろ大学も、昨年に続き参加人数の制限(60人)をした上で開講となりました。よかったです。一時はどうなることかと気を揉みました。今後少しずつでも人数制限緩和の方向になってくれるといいですね。(榎本)

★本日は「開講式」(当番:事務局)

13:00~15:30頃 第一集会室他

- ① 13時より受付(班毎)・あすなろ会費集金
- ② 13:30~14:00 **開講式** 次第は別紙
- ③ 14:10~15:30 班活動・班別写真撮影

★本日本配布資料

- ① 開講式次第②年間プログラム③あすなろ通信1
- ④ まとめ誌23号 ⑤受講講座一覧表
- ⑥「仲間たち」掲載のひとこと募集

＜班長へ 班活動記録用紙配布＞

- ① 班活動記録用紙(記入後事務室に提出)
- ② 班員連絡先確認票(電話とメールの確認)
- ③ まとめ誌配布チェック表



あすなろ会便り1

(会長:進藤正昭)

何はともあれ開講できて良かったです。元気にお過ごしでしたか?

活発な行動が制限されて、気分も頭もモヤがかかったようになり、老け込んだ気分になりませんでしたか?

残念ながら今年度も人数制限しながら始めることとなりますが、近い内に制限を解除する時が来て、活発な活動が戻ってくることを願っています。もう少しの辛抱ではないでしょうか。

あすなろ大学とあすなろ会の新しい形について、館と協議してきたことを報告し皆さんの意見を聞くことを始めています。班活動でも報告しますので、活発な質問・ご意見を是非お聞かせください。よろしくお願いします。

☆これからのプログラム

- **6/24(金)大航海ゼミナール1** (当番:1班)
第1集会室 60人(1.2年は優先)
調べ学習ガイダンス
- **7/8(金)(公開)自主講座1** (当番:2班)
第1集会室 60人
 - ①「仮想計画 座間市に酒蔵を造るⅡ」
発表:岩宮正治(4年生)・他
 - ②「座間市の古代・中世の住居址“田中遺跡”とは—それは座間のルーツなのか」
発表:須藤直照(9年生)
- **7/15(金)復活発表会I** (当番:3班)
第1集会室 60人
 - ①「新型コロナウイルスへの知的好奇心」
発表:五十嵐正夫(5年生)・他
 - ②「家持の雅 大伴家持と万葉集」
発表:下田雅子(13年生)
 - ③「日本経済新聞に見る日本経済」
発表:松澤鷲郎(15年生)
 - ④「目久尻川を歩く」
発表:大田原好男(5年生)

「まとめ誌23号」について

今回のまとめ誌は、令和2年度と令和3年度の合弁号です。令和2年度は一年間休講とはなりましたが、その間もあすなろ大学とあすなろ会がどのように活動していたかを記録にしたものです。また令和3年度は、コロナ禍において感染予防のため「60人定員制」としても、感染者数の増加により何度か休講せざるを得ませんでした。そんな状況下での記念すべきまとめ誌となりました。

定員60人の講座参加について

本年度も、受講希望者の多い講座では、参加者を抽選で決めました。開講式でお渡ししました**受講講座一覧表**を一年間大切に保管して、講座に参加してください。もし紛失してどの講座に参加できるかわからなくなったときは、班長もしくはセンターの榎本までお問い合わせください。